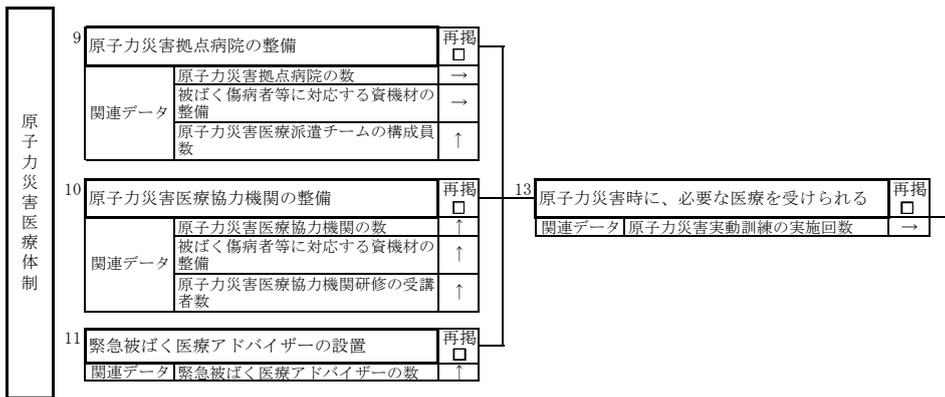


災害医療・原子力災害医療

機能	施策	施策効果	(最終) 目的	
災害拠点病院等	1 災害(基幹)拠点(精神科)病院の整備	再掲 <input type="checkbox"/>		
	関連データ	災害(基幹)拠点病院数 → 災害拠点精神科病院数 → 災害拠点病院等の耐震化率 → 浸水想定及び津波災害警戒区域立地病院の浸水対策実施率 → 自家発電機の燃料の備蓄(3日分)の実施率 → 衛星電話の保有率 → 多数傷病者等求められる症例に対応可能なスペースを有する割合 → 病院敷地内又は病院近隣地にヘリポートを有している病院の割合 → DMATや医療チームの派遣に必要な緊急車両を有している病院の割合 →		
	2 災害医療従事者の育成	再掲 <input type="checkbox"/>		
関連データ	病院による医療従事者に対する災害医療教育の実施回数(BCP、EMIS、その他) ↑ 被災した状況を想定した(院内)災害実働訓練を実施した病院の割合 ↑ 広域災害救急医療情報システム(EMIS)入力訓練への参加率 → 複数のDMATを保有している病院の割合 →			
	3 災害時の円滑な医療救護体制の確保	再掲 <input type="checkbox"/>		
関連データ	業務継続計画(BCP)の策定率 → 浸水想定及び津波災害警戒区域立地病院の浸水想定BCPの策定率 → 広域災害救急医療情報システム(EMIS)の登録率 → EMISの入力担当者を複数指名している病院の割合 ↑	12 災害時に、多数の傷病者が必要な医療を受けられる	再掲 <input type="checkbox"/>	
		関連データ	災害実働訓練(県総合防災訓練、内閣府主催大規模地震時医療活動訓練、四国ブロックDMAT実働訓練等)への参加DMAT・DPATのチーム数 ↑ 地域災害医療対策会議運営訓練の実施回数 ↑ 航空搬送拠点臨時医療施設(SCU)運営訓練の実施回数 ↑	
災害拠点病院等以外の病院	4 災害拠点病院以外の病院の整備	再掲 <input type="checkbox"/>		
	関連データ	二次救急医療機関の耐震化率 ↑ 自家発電機の燃料の備蓄の実施率 ↑ 浸水想定及び津波災害警戒区域立地病院の浸水対策実施率 ↑		
	5 災害医療従事者の育成	再掲 <input type="checkbox"/>		
関連データ	被災した状況を想定した(院内)災害実働訓練を実施した病院の割合 ↑ 広域災害救急医療情報システム(EMIS)入力訓練への参加率 →			
	6 災害時の円滑な医療救護体制の確保	再掲 <input type="checkbox"/>		
関連データ	業務継続計画(BCP)の策定率 ↑ 浸水想定及び津波災害警戒区域立地病院の浸水想定BCPの策定率 ↑ 広域災害救急医療情報システム(EMIS)の登録率 → 毎年度におけるEMISの医療機関基本情報を更新している病院の割合 ↑	14 災害時に、救命できるはずの被災者が救命されている		
		関連データ	愛媛DMATの活動実績 愛媛DPATの活動実績 県医師会、県歯科医師会、県看護協会、県薬剤師会、日本赤十字社愛媛県支部、県柔道整復師会、県災害リハビリテーション連絡協議会等の県内関係団体の活動実績 原子力災害派遣医療チームの活動実績 航空機を使用した被災地外への傷病者搬送実績 県外からのDMAT・DPATや保健医療活動チーム等の外部支援の活動実績	※数値目標や方向性は設定しない
自治体	7 地域の実情に応じた災害医療体制の構築	再掲 <input type="checkbox"/>		
	関連データ	県医療対策課及び保健所(松山市保健所を含む)の衛星電話の整備数 → DMAT、DPAT等の緊急医療チーム数・隊員数 ↑ DMAT感染症研修を受講したDMAT隊員数、割合 ↑ 災害医療コーディネーター数 → 災害時小児周産期リエゾン数 → 都道府県による医療従事者に対する災害医療教育の実施回数(DMAT・DPAT・DHEAT等) ↑ 都道府県による地域住民に対する災害医療教育の実施回数 ↑ 地域災害医療対策会議等の開催回数 →		
	8 広域医療搬送体制の整備	再掲 <input type="checkbox"/>		
関連データ	SCUの整備 → ドクターヘリの配備数 → ランデブーポイントの登録数 ↑			



- ・再掲している施策等は、再掲欄の☑で表示
- ・関連データの矢印は、当該データの方向性を示す